

広報 NASUKARASUYAMA

# 那須烏山

— No.58 —

2010  
July

7

Public Relations Magazine  
of Nasukarasuyama City

大切なのは…食育です ……………	2
子どもから大人まで食育を知る……	6
第4回市議会6月定例会 ……………	8
永年の功績を称え表彰 ……………	9
夏の災害に備えて、市内各地で訓練 …	10
消防操法大会・子供自転車競技 …	11
まちの話題 ……………	16
インフォメーション ……………	18



いっきにゴールまで(5月29日、荒川中学校)



大切なのは…

# 食育です

## なすからすやま市食育推進計画

平成17年に「食育基本法」が施行されたことに伴い栃木県では、平成18年に栃木県食育推進計画「とちぎの食育元気プラン」を策定し、那須烏山市でも平成20年1月に「なすからすやま市食育推進計画」を策定しました。



「なすからすやま市食育推進計画」を広く市民のみなさんに知ってもらい実践してもらうため、市では昨年6月、「那須烏山市食育推進プロジェクト委員会」（高野順子委員長）を発足しました。

同委員会は、食に関する様々な活動に関係各機関と連携し、市民のみなさんと一緒に計画を推進していきます。

# 「食育」とは

# 「なすからすやま市食育推進計画」

● 生きる上の基本であり「知育」「徳育」「体育」の基本となるべきもの。

● 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てること。

## ○ 基本理念

「家族そろっていただきます！」

「おいしい」「ごはん」でたのしい食卓」

食育を通じて、市民一人ひとりが食の大切さや感謝の気持ちを持ち、「こころも」「からだも」健康的な生活を送る。

## ○ 基本目標

「わたしが、家族が、地域が目指す3つの目標」

### ① 規則正しい食習慣と生活リズムを身につけよう

毎日朝食をとり、規則正しい食生活を身につけましょう。生活リズムの正常化にもつながり、子どもは学力、大人は仕事の効率が向上します。

### ② 健康的な食生活を送れる知恵と力を身につけよう

食が身体に与える影響を知り、行動する力を持ちましょう。簡単な野菜づくりや料理ができる知識と力を持ちましょう。

### ③ 食を楽しむ豊かな心を持つよう

「郷土料理などの食文化や旬の味覚を楽しむ」「食のマナーを身につける」「食べることへの感謝の心を持つ」ことで豊かな心を育みましょう。

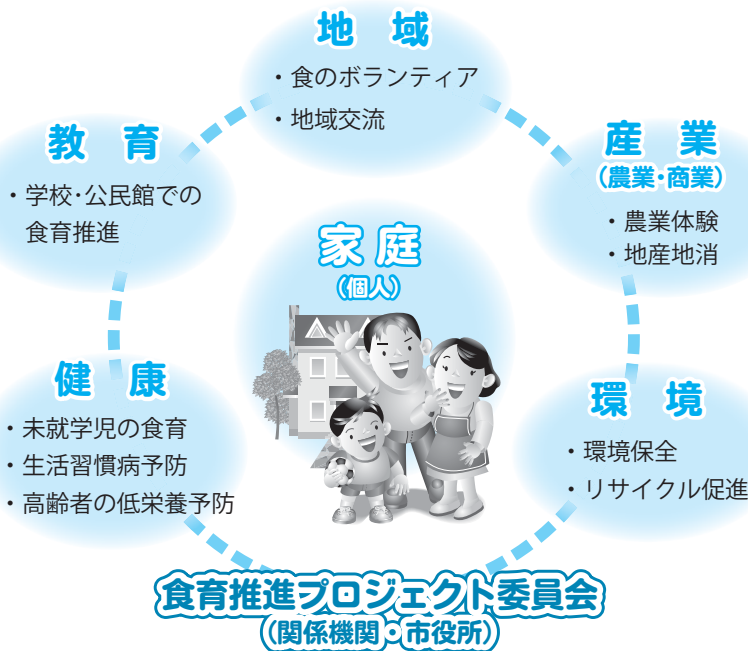
## 那須烏山市の食の現状は…

- ① 核家族化・単独世帯の増加で、食の知識や食文化が世帯間で伝承されにくい。
- ② 食事を独りで食べる「孤食」も小学校では4割。家族そろっての食事が難しくなっている。
- ③ 朝食欠食が小学校で0.4%、中学校では4.6%の生徒に見られている。
- ④ 中高年の肥満傾向、運動不足は全国平均以上で高血圧・脂質異常などの生活習慣病も増えている。

※数値は計画策定時のもの

## ○ 計画の推進

市民みなさん一人ひとりが食育推進の主役です。家庭を中心に関係機関が連携・協力して計画に基づく取組を行います。





○今すぐできる家庭での食育  
—家庭は食育の基本の場です—

- 家族団らんを基本に、食事のマネーを身に付けましょう。(いだけますすこちそうさま・お箸の使い方・食べる姿勢など)
- 買い物・料理・家庭菜園など食に関する体験を増やしましょう。
- 地場産物を活用し、伝統的な行事食や郷土料理を実践しましょう。
- 毎日朝食をとり、規則正しい生活を送りましょう。
- うす味の習慣をつけ、バランスの良い食生活を送りましょう。



○忘れていませんか、お米の魅力  
何気なく食べているごはんは、栄養価が高くバランスにも優れています。

【ご飯の魅力】

- ① 脳が必要とするブドウ糖(炭水化物)たっぷり。
- ② 消化・吸収がゆっくりで食後の血糖値の上昇も穏やか、脂肪になりにくい。
- ③ 腹持ちがよいので食べ過ぎや間食を防ぎ、肥満予防にも。
- ④ 主食(ごはん・パン・めん)のなかで唯一塩分が含まれない。



プロジェクト委員会のメンバーであるJ.Aなす南では、体に良いことがたっぷりのお米をもっと知ってもらおうと、毎年、バケツ苗づくりセットの小学校への配布や田植え体験への協力を行っています。

●各学校や幼稚園・保育園では、将来を担う多くの子どもたちが、「イチゴ狩り」や「さつまいもの苗植えと収穫」などをし、食材を育てる楽しみ、食べる楽しみを体験しています。



●プロジェクト委員会としてもイベント時の食育コーナーの設置など目標に向けた取組を進めていきます。また、当紙の来月号から「食育プチ情報」の連載も始まりますのでご覧ください。

プロジェクト委員の  
平成22年度事業予定 (一部抜粋)

- 農村生活研究グループ協議会  
梅菓子作り・梅料理レシピ作成配布
- 青少年クラブ協議会  
さつまいも苗植え・さつまいも掘り協力
- 南那須学校給食センター  
給食時間を活用した食育指導
- 食生活改善推進団体連絡協議会  
地区別の調理講習会、子どもの料理コンクール
- 市立にこここ保育園  
野菜の栽培・収穫、バイキング給食
- 市役所農政課  
地元和牛食材の提供・学校給食地場農産物利用拡大等
- 市役所健康福祉課  
食育教室、食育出前講座、食生活改善推進員養成講座(実施中)等

Q お米クイズにチャレンジ

ごはん1杯(150g)には、何個の米つぶがあるでしょう?

- ①約1000つぶ
- ②約3000つぶ
- ③約5000つぶ



◎ 正解のとろろ

○知って得する食育情報 ～バランスよく食べるコツ～

「バランスよく」とは「食事時間のバランス」と「食事内容のバランス」の2つの意味があります。

①「食事時間のバランス」

～生活のリズムを整える～

ポイントは1日3回の食事時間を規則的にすることです。

いるか、チェックしてみましょう。

②「食事内容のバランス」

～3色そろった食事～

学校給食でも使われている「3色食品群」で簡単にバランスをみることができます。1色に偏っていないか、3色そろって

**A(赤)・・・肉・魚卵・大豆製品など**

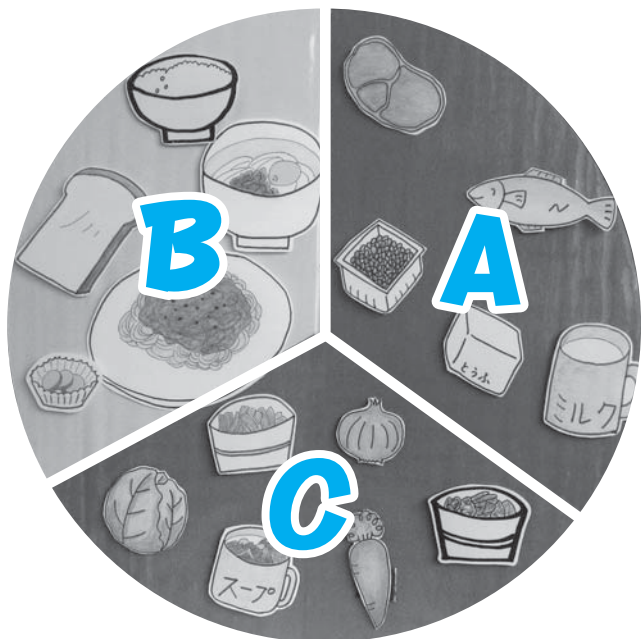
血や筋肉、骨になり丈夫な体を作る

**B(黄)・・・ご飯・パンなど**

エネルギー源になり、体を動かす。

**C(緑)・・・野菜・果物**

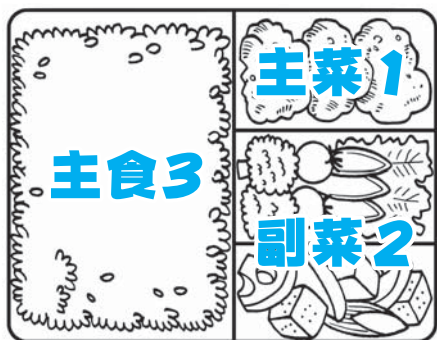
体の調子をととのえる。



お弁当のときは…

- ・できるだけすき間なく！
- ・同じ主材料や同じ調理法にしない！
- ・彩りをきれいに！

- B 主食 3** (ごはんなど)
- A 主菜 1** (肉や魚などを使ったおかず)
- C 副菜 2** (野菜を使ったおかず)



○那須烏山市は  
食糧自給率100%以上

那須烏山市では、栄養的に必要な食材のすべてが市内で生産されています。

日本の自給率は、わずか39%。栃木県は関東地域でトップクラスの72%、その中で那須烏山市は100%以上。食を考えるには、最高の環境の中で私たちは生活しています。

食育の推進にみなさんで取り組んで行きましょう。  
(H18年農林水産省データより)



○地元の食材

見直してみませんか？

那須烏山市にはおいしい食材がたくさんあります。

緑の山々、清らかな河川、肥沃な大地、豊かな自然環境に恵まれた那須烏山市には、みかん・いちご・なし・かぼちゃ、あゆ、牛乳、八溝そばなどの食材があります。また、昨年度小中学校の学校給食メニューに始めて取り入れられた和牛は、児童生徒にも大好評な地元の食材です。

この他にも学校給食では、直売所やJAなす南などの協力により地元食材が多く取り入れられています。



詳しくは食育推進プロジェクト  
委員会事務局

・農政課農政係

☎0287-83-1231

・健康福祉課健康増進係

☎0287-88-7225

## 小学生がメニューづくり

6月24日、七合小学校(堀江洋一校長)で食育の出前講座が開催され、3年生30人が食べることの大切さを学びました。

同校は、今年度の栃木県小学校教育研究会保健安全教育研究会南那須大会の会場校であることから「食育」に力を入れており、児童たちが食について正しい知識を学んで、望ましい食生活を営んで欲しいと取り組んでいます。

この日は、保健師と管理栄養士が、人形を使って朝ごはんの大切さを説明。その後、実際に児童たちがパネルを使って朝食のメニューを考えました。メニューを発表した大竹小雪さん(3年)は「朝食は毎日食べているから、メニューづくりは簡単でした」と笑顔で話してくれました。

元気な手を上げて答える児童たち。



元気な手を上げて答える児童たち。

# 子どもから大人まで食育を知る

## 園児が野菜を収穫

6月14日、烏山幼稚園(渡辺喜代子園長)で夏野菜の収穫がありました。

同園では、食育の一環として、園児たちが育てて収穫した野菜を食べることで、「作る・収穫する・食べる」の3つの喜びを味わってもらおうと行っているのです。

園児たちは園内にある畑で、春先からジャガイモやきゅうり、トマトなどの野菜を育てており、この日は、沢山のラディッシュときゅうりを収穫し、早速、お弁当の時間にサラダとしてテーブルに載りました。

渡辺園長は「園児たちの情操教育にも役立っています。食物を育てることを通じて、心豊かに成長して欲しいです」と話してくれました。

今後は、ジャガイモやトマトも収穫できるとのことです。



ラディッシュを手に笑顔の園児。

## つくし幼稚園では親子で食育教室



話を真剣に聞く園児と保護者。

6月10日、つくし幼稚園(羽石典子園長)で食育教室が開催され、年中組と年長組の園児、その保護者約80組が参加しました。

この教室は、「バランスよく食べる」をテーマに、家庭での食事時間と食事内容を見直し、発育、発達が著しいこの時期に家族全員で食育に取り組んでもらおうと開催したものです。

当日、園児と保護者たちは保健師と管理栄養士から、生活のリズムを整えるためには1日3回の食事時間を規則的に取ることや、バランスの取れた栄養を取ることにの大切さを学びました。

## 大人も食生活の改善へ

6月8日、保健福祉センターで第1回食生活改善推進員養成講座の開講式が開催され、市民15名が受講しました。

食生活改善推進員は「食改さん」とも言われ、近隣の方々の健康づくりのために各地域で活躍されています。

この日は、保健師から那須烏山市民の健康現状等説明があった後、県北健康福祉センター地域保健部長塚田三夫医師から「生活習慣病予防について」の話があり、受講者は熱心に話を聞いていました。

受講者からは「研修は自分の健康管理のためにもなります」との感想がありました。



塚田医師の講話。

## あなたの税が未来を拓く 市町村税徴収強化月間2010夏

### ◆全県下一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、7～8月を「市町村税徴収強化月間2010夏」として、栃木県との協働により、全県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

### ◆三位一体改革と税源移譲

平成19年度から三位一体の改革により国からの補助や負担金が削減され、その分が住民税(地方税)に移し替えられました。しかし、財源ではなく税源の移譲なので、住民税の収入率が低いと、那須烏山市の歳入は少なくなってしまう。(※住民税が増えた分、所得税は減っています。)このことは、那須烏山市の予算に占める市町村税の割合が、大きくなったことを意味しています。

税収が確保できない場合、予定していた事業が行えなくなったり、必要な住民サービスの提供に支障をきたすことになります。

### ◆一人ひとりが那須烏山市を支える

これからは、市民の皆さん一人ひとりが、これまで以上に重要な役割を担うことになります。国ではなく、納税者である皆さんが自分たちの市を支えていくことになるのです。

### ◆自主的な納付

市は、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分(差押・公売など)をしなければなりません。差押財産の調査のため、滞納者の住居や事業所の搜索、自動車差押のためのタイヤロック(写真)をすることもあります。

滞納処分をしなくてもよいように、皆さんの自主的な納税をお願いします。



### 市では税収確保に向け、次のような取組みを行っています

**納税相談**：市町村税を納期限内に納めることが困難な方の相談を受け付けています。

**納税催告**：納期限を過ぎても納付がない方に対し、督促状・催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。

**財産調査**：滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

**給与調査**：滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

**差押処分**：不動産・預貯金や生命保険、給与のほか、自動車などの差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取立を行います。

【問合せ】 税務課 管理収税係 ☎83-1114

## 後期高齢者医療制度のお知らせ

### ■75歳以上の人の保険証(しろ色)を更新します

後期高齢者医療制度の被保険者証(保険証)は、75歳以上の人と65歳以上で障がい認定申請をしている人に交付しています。

保険証には、被保険者番号や住所、氏名などのほか、保険医療機関の窓口で支払う一部負担金の割合「1割」又は「3割」が記載されています。この一部負担金の割合は、前年の所得によって判定されますので、毎年7月に一部負担金の割合を決定し新しい保険証(有効期限は8月1日から翌年7月31日まで)を交付します。

### ■保険証は「簡易書留郵便」で郵送します

新しい保険証は、7月下旬に「簡易書留郵便」で郵送しますので、8月1日からご使用ください。

今お使いの保険証は、8月1日以降、那須烏山市役所市民課〔南那須庁舎〕又は市民窓口住民戸籍係〔烏山庁舎〕に返却をお願いします。

### ■「3割」負担の人の申請手続き

#### 【基準収入額適用申請】

一部負担金の割合は、課税所得で判定しています。負担割合が「3割」となった人で、次の場合は、申請して認められると「1割」負担になります。

○被保険者が一人の世帯で、収入額が383万円未満

○70歳以上の人も含めると二人以上になる世帯で、収入合計額が520万円未満

### ■「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新について

限度額適用・標準負担額減額認定証は、世帯の全員が住民税非課税の人が認定され、入院したときに認定証を提示すると食事代や保険医療費の窓口負担が減額されます。

「限度額適用・標準負担額減額認定証」も前年の所得によって適用区分が判定されますので、有効期限は8月1日から翌年7月31日までになります。

認定証の交付には、あらためて申請書の提出が必要です。対象となる人には、7月中旬に申請案内のはがきが郵送されます。入院していて認定証が必要な人は、届いたはがきと印鑑を持って、市民課〔南那須庁舎〕又は市民窓口住民戸籍係〔烏山庁舎〕で申請してください(代理の人でも可)。受付の期限はありませんので、7月以降でも、入院して認定証が必要になった時に申請が出来ます。ただし、遡って認定証を出すことは出来ませんので、入院時に速やかに申請してください。

問合せ：市民課国保医療係 ☎88-7111

## 国民健康保険のお知らせ

### ■国民健康保険証の更新は10月です

国民健康保険証(カード型)の有効期限は9月30日です。ただし、「国民健康保険高齢受給者証」(みず色)は8月更新ですので、一部負担金の割合を決定し、7月中に新しい高齢受給者証(有効期限は8月1日から翌年7月31日まで)を郵送します。高齢受給者証は、70歳から74歳の人を対象者です。高齢受給者証の一部負担金の割合が「3割」の人も「基準収入額適用申請」の手続きがありますので、詳しくは高齢受給者証の送付に同封されるお知らせをご覧ください。

問合せ：市民課国保医療係 ☎88-7111



# 一般会計補正予算など8議案を可決

平成22年第4回那須烏山市議会6月定例会が6月1日から10日まで10日間の日程で開かれ、平成22年度補正予算など8議案を原案どおり可決されました。また、報告2件を承認、請願書1件が採択されました。主な内容は次のとおりです。

学校職員室エアコン設置工事費などです。

## 平成22年度補正予算内容

### ○一般会計

平成22年度の補正予算は、一般会計の歳入・歳出ともに2304万5千円を増額して、124億8304万5千円となりました。

歳出は、市有財産の「旧わらび荘」の新規運営事業者が決定したことによる同施設の修繕費、緊急雇用創出事業費補助金の追加交付による林道の側溝清掃等業務委託費用、山あげ祭り遷座450年の記念事業として大屋台6台のパレードの実施費用、野上台団地内の道路排水整備事業実施に伴う水道管布設替工事に対する負担金、発達障害児等支援事業・エネルギー教育推進事業・学校支援地域本部事業が県の補助事業に採択されたことによる事業費の予算措置、七合中

道管の布設替事業費565万円を建設改良費に計上しました。

### その他条例の一部改正等の内容

「育児・介護休業法」の改正により子育て中の時間外労働の免除の義務化、子の看護休暇の拡充、介護休暇の新設と、女性職員が妊娠によるつわり等の症状のために勤務することが困難な場合に必要に応じて取得できる特別休暇の新設に伴い「市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例」の一部を改正しました。

また、「育児・介護休業法」の改正には父親の育児休業の取得促進などの措置もあることから、本市においても、「市職員の育児休業等に関する条例」を一部改正しました。

### ○特別会計

国民健康保険特別会計の事業勘定では、国民健康保険制度改正に伴う電算システムの改修費を計上し、歳入・歳出ともに189万円を増額して、33億8109万円となりました。水道事業会計は、野上台団地内の道路排水整備事業実施に伴う水

平成22年度の税制改正により、個人住民税の扶養控除等の見直しと、たばこ税の税率等が改正されたことに伴い「市税条例」を一部改正しました。

### その他議決事項

「烏山小学校校舎本館改修工事請負契約の締結」について原案のとおり可決されました。

### 報告事項等

一般会計の子ども手当システム

改修事業、新型インフルエンザ予防事業、道路整備交付金事業、防災情報通信設備整備交付金事業、緊急経済対策事業として実施してきた公共交通再編整備計画策定事業等、国民健康保険特別会計の七合診療所医師住宅整備事業の繰り越し予算措置について報告しました。

また、市議会議長あてに提出された「社会的セーフティネットの拡充に関する請願書」を採択し、国会及び関係行政庁に意見書を提出しました。



# 山あげ祭



上記のQRコードを読み取り、サイトにアクセスすると近隣駐車場の空き状況が携帯で確認できます。

山あげ祭 25(日)

294 4 13 14 10

鍛冶町会所 和紙会館 日野町会所 那須烏山警察署 烏山駅



# 永年の功績を称え表彰

栃木県民の日記念式典で、栃木県商工会連合会会長で那須烏山商工会会長の中村彰太郎さんと、酪農とちぎ農業協同組合代表理事組合長の菊池一郎さんが、栃木県知事より産業振興功労の表彰を受けました。また、前那須烏山市社会教育指導員の櫻井恵子さんが栃木県教育委員会から教育功労者の表彰を受けました。



中村彰太郎さん(産業振興功労)



菊池一郎さん(産業振興功労)



櫻井恵子さん(教育功労)

中村さんは、平成12年5月に旧烏山商工会副会長、平成20年5月には那須烏山商工会会長に就任し、「おもてなし運動」や地域経済の活性化を目的にプレミアム付商品券の「わくわく商品券」の発行など積極的な振興策を進めてきました。

また、平成15年5月には、栃木県商工会連合会副会長に就任、今年5月からは同連合会会長に就任し、県内の地域産業発展と中小企業の振興に貢献されています。

中村さんは「大変光栄なことです。関係者の方々に感謝します。今後も微力ながらみなさんの力になりたい」と喜びを話してくれました。



菊池さんは、昭和42年4月から酪農に従事。平成20年6月には、酪農とちぎ農業協同組合代表理事組合長に就任し、地域農業の振興と後継者育成に取り組んでいます。

また、県内で初めて乳牛の最高峰である「エクセレント牛」の育成に成功し、昭和63年には、関東地区共

進会で農林水産大臣賞を受賞しました。平成19年には栃木県の名誉農業者に認定され、県を代表する酪農家となりました。

菊池さんは「仲間にも恵まれたおかげです。感謝しています。」と笑顔で話してくれました。



櫻井さんは、平成4年7月から旧南那須町で社会教育委員として、平成12年4月からは社会教育指導員として、合併後の平成22年3月まで従事しました。

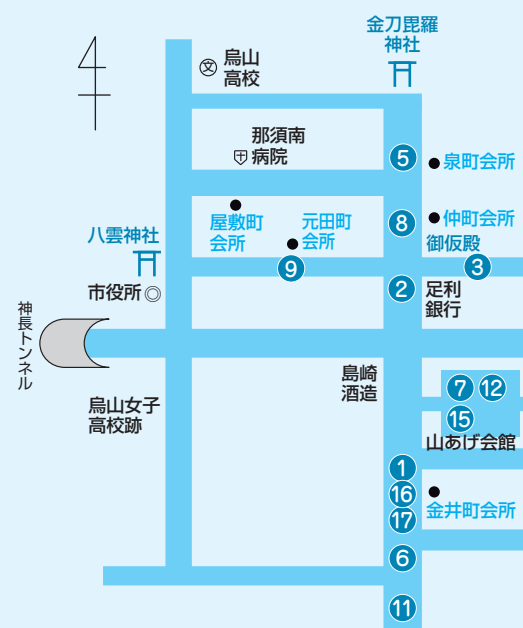
この間、公民館事業や社会教育関係団体の育成等、社会教育の振興に尽力しました。特に、自ら企画運営した公民館講座では、アイデアあふれる内容に多くの市民が生涯学習の機会を求めて受講しました。

櫻井さんは「集って楽しんでからおうこの思いで、公民館活動を続けてきました。周囲の方々がいろいろなお機会を与えてくれたおかげです」と話してくれました。

## 山あげ祭奉納余興開演予定時刻及び開演場所

順序	日	開演予定時刻	芸題	開演場所	方向	摘要
1	22	午後七時	芸題	開演場所	南	雨天時開演場所
2	22	午前九時半	将門 三番	金井町 会所前	北	鳥章館
3	22	正午	将門 十文字	御飯殿前	東	八雲神社拜殿
4	23	午後二時半	将門 美与志堂前	会所前	西	鍛冶町会館
5	23	午後五時	将門 日野町	会所前	南	日野町会館
6	23	午後七時半	将門 泉町	石原食肉店前	北	泉町自治会館
7	23	午後九時半	将門 山あげ会館前	山あげ会館前	東	鳥章館
8	24	午前九時半	将門 仲町	会所前	南	あらまん
9	24	正午	将門 元田町	会所前	西	八雲神社拜殿
10	24	午後二時半	蛇姫様 金井町	JR鳥山駅前	東	JRバス車庫
11	24	午後七時半	将門 石井材木店前	石井材木店前	北	鳥章館
12	24	午後九時半	将門 山あげ会館前	山あげ会館前	東	鳥章館
13	25	午前十時	将門 佐藤たばこ店前	佐藤たばこ店前	北	やすらぎ荘
14	25	午後七時半	梅川 山あげ会館前	JR鳥山駅前	東	JRバス車庫
15	25	午後九時	蛇姫様 山あげ会館前	山あげ会館前	東	鳥章館
16	25	午後十時	将門 山あげ会館前	山あげ会館前	北	特設会場
17	25	午後十時	千秋楽 金井町	会所前	北	特設会場

※八雲神社遷座四五〇周年記念大屋台パレード 七月二十四日 午後四時から JR鳥山駅前出発  
●ブツキ 二十四日(土) 午後五時四十分から「御飯殿前」  
二十五日(日) 午後四時半から「御飯殿前」・午後五時五十分から「八雲神社十字路」



7/23(金)・24(土)

# 夏の災害に備えて、市内各地で訓練

## 川井地区で防災訓練



避難所に来る住民。

署員らに誘導されながら、徒歩等で避難場所の下江川中学校に避難しました。

参加した住民は「これが本当であれば怖いことです。避難準備を日頃からしておかなければ」と話してくれました。

避難後は、土砂災害の防止対策等の講習会や非常食の試食会が行われ、住民一人ひとりが防災意識を持ち真剣に受講しました。

## 那珂川では水難救助訓練

南那須地区広域行政事務組合消防本部は5月28日、野上舟戸の下野大橋付近の那珂川で、那須烏山警察署・那珂川警察署の合同による水難救助訓練を行いました。

この訓練は、梅雨や台風などによる河川の増水期、鮎釣りなど夏季のレジャーシーズンを迎える前に、救助艇の操作など救助技術の向上と関係機関の連携強化を図ることを目的に



ボートで訓練にあたる参加者。

実施。併せて那珂川では毎年水難事故が発生していることから、防災への啓発を図るために毎年この時期に行われていきます。

6月6日、川井地区で土砂災害を想定した「土砂災害・全国統一防災訓練」が、地域住民の参加により実施されました。

これは、近年、梅雨前線豪雨などにより各地で土砂災害が多発していることから、訓練を通して、警戒避難体制の強化や住民の防災意識の高揚を図るといふものです。

当日は、地域住民36世帯70人や地元消防団などの関係者など合わせて約200人が参加。市から避難勧告が発令されると、住民は、消防署員や消防団員、那須烏山警察



当日は、同消防本部と那須烏山警察署・那珂川警察署署員など約60人が参加しました。訓練は、梅雨前線の影響による集中豪雨で河川が急速に増水し、中州に釣り人が取り残されたことを想定。会場周辺では、地域住民などが見守るなか、県消防防災ヘリコプター「おおるり」や救助艇での救助訓練が本番さながらに行われました。両方恒雄消防長は、「災害時に力を発揮できるよう、この訓練が意義あるものになることを期待しています」などと訓示し、この訓練の重要性を訴えました。

## 公共工事から暴力団員等を排除

6月15日、那須烏山警察署において、那須烏山市と那須烏山警察署は、「那須烏山市が行う公共工事等からの暴力団員等の排除に関する合意書」を締結しました。

これは、市が行う建設工事の請負の発注、調査、測量、設計等の業務委託、物品、資材等の調達や公有財産の売却、貸付に係る契約や指定管理者の指定から暴力団員等の排除を徹底するために、市と警察署が緊密に連携していくという内容の合意書です。

大谷市長は、「合意書に指定管理者の指定まで含めている自治体は県内で初めて。市政運営上の安全確保のためにも必要不可欠な合意書です」と話しました。



合意書を締結する鈴木署長(左)と大谷市長。

# 備えは万全 消防操法大会

## 小倉・宇井(小型ポンプ)と藤田(ポンプ車)が優勝

市の消防団による消防操法大会が6月13日、大桶運動公園で開催されました。大会は、消防機器の取り扱いと消防操法の基本的技術、礼節など日ごろの訓練の成果を発表し、消防団員の士気高揚と資質向上を図ろうと隔年で開催しているものです。

当日、小型ポンプ操法の部は19チームが出場。接戦の末、第7分団第2部(小倉宇井)が優勝。第6分団第4部(月次・大金台)が第2位になりました。



小型ポンプ操法。



ポンプ車操法。

また、ポンプ車操法の部には、22チームが出場。白熱した競技の結果、第5分団第1部(藤田)が優勝、第2位に第4分団第1部(興野)が入りました。

上位入賞した4チームは、7月4日に同会場で行われた、栃木県消防協会南那須支部消防操法大会に出場し、那珂川町の代表チームと7月24日に宇都宮市の栃木県消防学校で開催される栃木県消防操法大会への出場権獲得を賭けて操法技術を競いました。

# 子供自転車競技の地区大会が開催

## 安藤綾音さん(烏山小6年)が個人優勝2連覇達成!

6月16日、烏山体育館と烏山公民館を会場に第44回交通安全子供自転車那須烏山地区大会が那須烏山警察署、那須烏山交通安全協会共催で開催されました。

これは、児童たちが自転車競技を通じて、自転車の安全走行に関する知識と技能を身につけるとともに、交通安全についての興味と関心を高めてもらうために毎年開催されているもので、歴史ある大会です。

当日は、烏山小学校と荒川小学校から16人の児童が参加。

安全な乗り方を競う安全テスト、交通規則や道路標識の知識を

量る学科テスト、高度な技術を競う技能テストの3種目により競技が行われ、それらの合計点により順位が争われました。団体優勝は烏山小学校Aチームが優勝。個人の部は烏山小学校6年の安藤綾音さんが2年連続の優勝を果たしました。

優勝した安藤さんは「今年も優勝できてすごくうれしい。県大会に向けてがんばって練習します」と抱負を語ってくれました。

7月9日に鹿沼総合体育館で開催された県大会には、団体優勝した烏山小学校Aチームが出場しました。



団体優勝した烏山小Aチーム(左から安藤綾音さん、渡部さやかさん、阿内佑生さん、渡邊真由さん)。

## 旧向田小で さつき展示会を開催

活力ある地域づくり  
に取組む向田清水ヶ  
丘いきいきクラブ(荒井一  
雄会長)は、6月4日から  
6日の3日間、旧向田小  
学校の校舎内でさつき  
展示会を開き、多くの来  
場者でにぎわいました。

同クラブでは、使われ  
なくなった同校跡地を  
利用し、介護予防活動や  
食生活改善のための各種  
教室を開催しています。  
今回で3年目となるさ  
つき展示会は、これら地  
域活性化活動の一環。会  
場には、市内の愛好者が  
丹精込めた自慢の作品約  
30点あまりが展示され、  
美しく咲いた花々が訪れ  
た来場者たちの目を楽し  
ませていました。



見事な作品が並ぶ展示会場。

## オペラってなに 下江川中で移動音楽鑑賞教室

下江川中学校(郡司広美校長)で6月14日、  
5人の音楽家を招き、移動音楽鑑賞教室  
「混声四重奏と遊ぼう、オペラってなあ  
に？」(那須烏山市教育委員会、栃木県教育委員会、日本  
青少年文化センター主催)を開催しました。

これは、青少年たちに優れた音楽を通  
して豊かな情操を培い、健全な育成に役  
立ててもらおうと市内の小中学校で毎年  
実施しているものです。

今回の出演者は、声楽家4人とピアノ  
スト1人の5人。出演者の佐野正一さん  
の司会により2部構成で進められました。

第1部では、誰もが知っている混声四  
重唱などを見事な声量や輪唱の美しさで  
披露。さらに、生徒代表の8人がステー  
ジに登り、プロが実践している発声練習を  
体験しました。ステージに登った3年生  
の長谷川ありみさんは「大きな声は出な  
かったけど、発声の練習はいい経験にな



発声練習をする生徒たち／オペラ「セ  
ヴィリアの理髪師」のひとつ。

りました」と話してくれました。

続く第2部では、ロッシニ二作曲の歌  
劇「セヴィリアの理髪師」を出演者全員  
で披露。生徒たちは歌と劇で構成された  
オペラを興味深く聞き入っていました。

最後に生徒会長の佐藤雅佑子(3年)さ  
んが「皆さんの歌声に心がひきつけら  
れ、大変感動しました」とあいさつし、惜  
しめない拍手が送られ、感動のうちに幕  
を閉じました。

## 幼稚園とともに 子育て支援実施中



親子で遊ぶ。

6月15日、つくし幼稚園(羽石典子  
園長)で、未就園児とその保護者を  
対象とした親子体験教室が行わ  
れ、親子35組が参加しました。

これは、幼稚園が地域における  
子育て支援活動に重要との考えか  
ら、親子のふれあいや子ども同士  
の交流、親同士の交流の場として  
施設を利用し、幼稚園とともに子  
育てをしようとして行っている  
ものです。この日は、紙芝居や在園  
児の歌が披露され、親子一緒に楽  
しんでいました。

その後は、園庭でブランコや滑  
り台、鬼ごっこなどで遊び交流を  
深めていました。

参加した親子は「初めての幼稚  
園で緊張しましたが、楽しく過ご  
せました」と話してくれました。

## 童話の世界を楽しむ 境小学校 心に響く演劇鑑賞

境小学校(増淵けい校長)の児童103  
人は6月23日、同校体育館で劇団  
風の子関西による演劇「星のひと  
み」を鑑賞しました。これは、生の  
演劇を通して鑑賞能力の向上と豊  
かな情操の育成を図ることを目的  
として開催したものです。

「星のひとみ」はフィンランドの  
童話作家トペリウスの作品で、ト  
ナカイと少年が魔物の住む山に冒  
険に行く冒険談を題材とした劇  
「サンポーラッペリルの話」と、穏  
やかで微笑ましい子どもたちの純粋な  
生き方を題材とした劇「あかるい  
お月様」からなる2話構成。どちら



劇「サンポーラッペリルの話」の一場面。

の劇も大がかりなセットに頼ら  
ず、体全体で表現する団員の力強  
い演技が披露され、身を乗り出し  
夢中になる児童たちの姿が見ら  
れるなど、心に響く演劇鑑賞会に  
なりました。

## 荒川中体育祭 優勝旗を目指して!

荒川中学校(古家文行校長)で5月29日、春の体育祭が開催され、赤・青・黄に分かれた生徒たちが17種目で優勝旗を目指し熱く戦いました。

肌寒い日となった当日、校庭中に響き渡る歓声や仲間への声援に後押しされ、接戦を繰り広げる生徒たち。恒例となった学年別の「全員リレー」では、全生徒が自分のチームのために全力で走りバトンをつなぎました。また、「荒中人馬リレー」では、何度も地面に落ちながらも諦めない姿が見られました。体育祭も終盤、全学年共通「騎馬戦」と「乙女戦」では、学年を越えて戦う男子と女子が激戦を繰り広げ、会場は大いに盛り上がりました。

優勝旗を手にした青組には温かい拍手が送られ、春の体育祭は幕を閉じました。



## いちご狩り～七合保育園～

谷浅見のいちご農家、菊地則男さんは6月2日、七合保育園の園児にいちご狩りを楽しんでもらおうと、いちごハウス2棟を開放しました。

20<sup>㍻</sup>ほどの農地にビニールハウス10棟のいちごを栽培する菊地さんは、昨年に引き続き園児たちを招待。「おなかをこわさない程度に、たくさん食べてください」と話すと、園児から「いちご大好き」との声が上がっていました。

園児たちは30分ほどいちご狩りを楽しみ、手と口のまわりを真っ赤にしなが



いちご狩りを楽しむ園児たち。

「甘くておいしかった」と満足そうに話していました。

## 教育委員会会報

『第1四半期』4月～6月事務局：学校教育課 ☎02807-886222

### ★第5回教育委員会(4月27日)

- 平成22年度那須烏山市立小中学校主任等の協議を承認
- 平成22年度那須烏山市立小中学校評議員の委嘱を承認
- 平成22年度中学生海外派遣団員の決定を承認

- 平成22年度那須烏山市教育費予算の補正を承認
- 要保護及び準要保護児童生徒の認定を承認

### ○平成22年度市費非常勤講師等の配置を承認

- 那須烏山市生涯学習指導員の任命を承認
- 那須烏山市烏山地区公民館管理人の委嘱を承認
- 那須烏山市教育委員会事務局等組織及び処務規則の一部改正を承認
- 要保護及び準要保護児童生徒の認定を承認
- 那須烏山市学校職員服務規程の一部改正を承認
- 那須烏山市立小中学校文書取扱規程の一部改正を承認

### ★第6回教育委員会(5月19日)

- 鳥山小学校校舎(本館)改修工事の実施を承認

- 平成22年度那須烏山市教育費予算の補正を承認
- 要保護及び準要保護児童生徒の認定を承認
- 就学指定校の変更を承認
- 第7回教育委員会(6月22日)
- 鳥山小学校校舎(本館)改修工事契約の概要を承認
- 就学指定校の変更報告を承認
- 那須烏山市社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱を承認
- 烏山中学校校舎改修工事の実施を承認
- 要保護及び準要保護児童生徒の認定を承認
- 就学指定校の変更を承認
- 5/19南那須地区教育委員会連合会総会開催
- 5/19塩谷・南那須地区市町教育委員会連合会合同会議開催
- 5/22境小・七合小の春季運動会出席
- 5/28関東甲信越静教育委員会連合会研修会(千葉県浦安市)
- 本市1名・那珂川町2名出席
- 5/29荒川中体育祭出席

## 江川小で人権の花贈呈式

6月3日、江川小学校(長山洋子校長)で「人権の花」贈呈式が行われました。これは、花を育てることで思いやりの心をはぐくんでもらい、人権への理解を広めようと毎年行われているものです。

この日、同小学校の体育館で行われた贈呈式には、2年生から6年生までの児童、人権擁護委員4人が出席。人権擁護委員を代表して渡邊美樹委員のあいさつの後、同委員の方々から代表児童4人へ花の苗が贈られました。児童を代表して6年生の小貫凌くんは「みんなで手入れをよくして、元気できれいなマリーゴールドにしたいと思います」など



花の苗を受け取る代表児童。

とお礼の言葉を述べました。

今回贈られた花は、マリーゴールドとサルビアの150本。贈呈式の翌日、児童たちは贈られた花の苗をいねいに花壇へ植えました。

## 大和久福社会が満50歳



あいさつする塩野理事長。

6月11日、市内のホテルにて社会福祉法人大和久福社会(塩野栄司理事長)創立50周年記念式典が開催され、関係者約90人が出席しました。

同福祉会は、昭和35年6月に大和久学園として発足。その後、園児の成長にに応じて育成園や通勤寮、福祉ホームが設けられ、今年4月には、障がい者が地域で自立生活ができるよう共同生活援助施設「太陽の家」が完成し、この50年の間に、障がいの程度や年齢に応じた対応ができるよう施設の充実を図ってきました。

現在は入所者185人、職員数108人と

なり、県内の障がい者総合福祉施設の先駆的存在として、また、地域では障がい福祉の中心的な役割を担っています。

式典で、塩野理事長は「障がい児への深い慈愛と熱い思いの実現のため、弛みない努力の50年でした。今後も関係者の方々のご理解とご支援を頂き更なる発展のために努力します」とあいさつしました。

50周年を迎えた同福祉会は、障がい者が更に安心で安全に暮らせる生活環境を目指して、新たな一歩を踏み出しました。

半世紀で100万社が利用! 安心と信頼の国の退職金制度

# 中退共 職金共済制度

CHU TAI KYO  
小企業退職金共済制度

- 国から掛金の助成を受けられます。
- 掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。
- 外部積立型だから管理も簡単。
- 適格退職年金制度から移行できます。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索 <http://chutaihyo.taisyokuin.go.jp/>

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6 TEL (03)3436-0151(代表) FAX(03)3436-0400  
独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

## 市の工事請負等契約

(前月20日までの入札結果、単位は千円、250万円以上)

事業名	箇所	業者名	金額	工期
烏山小学校校舎(本館)改修工事	愛宕台2800	平野・鈴木特定JV	236,250	6/3~10/29
烏山小学校校舎(本館)改修工事(電気設備)	愛宕台2800	(株)那須電気	25,454	6/14~10/29
野上神長線道整備交付金工事その1	神長	日光総業(株)	4,462	6/18~8/26
野上台幹線道路排水施設整備工事(地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業費)その1	野上	衛高沼ブロック工業	7,087	6/18~9/30
野上台幹線道路排水施設整備工事(地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業費)その2	野上	山田建設(株)	6,562	6/28~9/30
野上台幹線道路排水施設整備工事(地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業費)その3	野上	小林建設(株)	5,785	6/21~9/3

入札等に関するお問い合わせは、総務課管財係 ☎0287-83-1111まで。

## 平成22年度 国民健康保険税の納付のお願い

国民健康保険は、みなさんから納付していただく国民健康保険税(以下「国保税」という。)を主な財源として、国・県からの負担金や補助金などを合わせて運営されています。

今年度の国保税の納付書が7月中旬に世帯主あてに送付されますので、納期限内の納付についてご理解とご協力をお願いします。

なお、国保税の納付が困難な場合には、分納や延納が認められる場合がありますので、そのままにせずお早めにご相談ください。それでもなお、納付が困難な場合には、下記のような減免を受けることができる場合があります。

### 国保税の納期限

国保税は、第1期(7月末)から第8期(2月末)までの毎月末(12月は25日)が納期限となります。ただし、当日が土曜日、日曜日又は祝休日にあたるときは、その翌日が納期限となります。

また、次の条件に当てはまる場合には、世帯主の方の年金からの天引きによる特別徴収となり、年金の支払い月が納期限となります。

- ①世帯主が、国民健康保険の被保険者となっていること。
- ②世帯内の国民健康保険の被保険者全員が、65歳～74歳であること。
- ③特別徴収となる年金の年額が18万円以上であること。
- ④介護保険料と保険税の合算額が、年金受給額の2分の1を超えていないこと。

※申出により納付方法を口座振替に変更することができます。

### 国保税の減免措置

国保税について、次のような要件に該当し、利用できる資産、能力その他あらゆるものの活用を図ったにもかかわらず、国保税の納付が困難な場合は、申請により国保税の減免を受けることができる場合があります。

- ◆天災等の災害又は盗難のために、その財産について甚大な損害を受けた場合
- ◆生活困難のため公私の扶助を受けている場合
- ◆病気やけがのため収入が著しく減少し、又は医療費が著しく増加し生活困難の状態にある場合
- ◆失業(定年退職や自己都合による退職を除く。)や事業の不振等により、その年の所得が前年の所得より著しく減少又は減少の見込みの場合

※減免には、**納期限の7日前までに申請する必要があります**ので、税務課窓口(烏山庁舎税務課市民税係)にご相談ください。

### 社会保険の被扶養者であった人の減免措置

社会保険の被保険者本人が後期高齢者医療制度に移行した場合、その人の被扶養者が国民健康保険に加入すると、国保税がかかることとなりますが、このことによる急激な負担を軽くするために、被扶養者であった65歳以上の人について、申請により下記のような減免を受けることができます。

- ◆保険税の所得割・資産割を免除
- ◆被扶養者であった人(65歳以上)の均等割を半額
- ◆被扶養者であった人(65歳以上)のみの世帯の場合は、平等割を半額

### 倒産・解雇等による離職者の軽減

平成22年度の国保税の算定から、雇用保険の特定受給資格者(倒産、解雇等の事業主都合により離職)及び特定理由離職者(雇用期間満了等により離職)の方の前年給与所得を100分の30とみなして税額を算定します。

対象者は以下に該当する方ですが、申告をしていただかないと軽減は受けられませんので、雇用保険受給資格者証(ハローワークで発行)と印鑑をご持参の上、市役所市民課又は税務課の窓口で手続きをしてください。

◇対象者(①から④の全てに該当する方)

- ①国民健康保険に加入している方
- ②平成21年3月31日以降の離職により、雇用保険受給資格者証をお持ちの方
- ③離職した時点で65歳未満の方
- ④雇用保険受給資格者証の理由欄コードが次のいずれかの方

11、12、21、22、23、31、32、33、34

【問い合わせ】市民課 国保医療係 ☎0287-88-7111

なお、国保税に関しては、税務課 市民税係 ☎0287-83-1114まで。



ハイポーズ! (5月29日、荒川中学校体育祭)

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。もちろん、可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計係  
☎0287-83-1112

### 満杯のじゃがいも

## 興野で大なべじゃがいも祭

興野農産物直売所で6月6日、恒例の「大なべ じゃがいも祭」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

同直売所では、年間を通して様々なイベントを開催。このじゃがいも祭もその中のひとつで、毎年、関係者と地域住民の協力により開催されています。

当日は天気にも恵まれ、参加した来場者たちは、汗だくになりながらじゃがいも掘りに熱中していました。じゃがいもがバケツいっぱいになり積み上げられると、参加者たちは満面の笑顔で収穫を喜んでいました。会場内では、つきたて餅や焼ききたてパンの販売、輪投げゲーム、新鮮



じゃがいも掘りを楽しむ子ども。

野菜や農産物の特別価格での販売、掘ったばかりのじゃがいもを煮込んだ肉じゃがなどが無料で振る舞われ、訪れた来場者たちは季節の味を存分に堪能していました。

## アユ釣り解禁 多くの太公望が 川を埋める

アユ釣り解禁日の6月1日、那珂川や荒川にはたくさんの方々が訪れ、水温が低い難しい条件のなか、思い思いに釣りを楽しんでいました。

この日は、ほとんどの人の釣果があがらなかったようで、烏山大橋付近で釣りをしていた人々は「今日は、あまり釣れなかったけど解禁日はお祭りですから」と話していました。



那珂川でアユ釣りをする太公望。

## 大木須 ホタルの夕べ

6月12日、大木須のオオムラサキ公園で、今年で6回目となるホタルの夕べ(大木須むらぶくり推進委員会主催・堀江一慰会長)が開催され、多くの来場者がホタルの舞に酔いしました。

会場では、地元で採れたじゃがいもを使ったじゃがバタの販売や焼き鳥、かき氷等の模擬店が設けられ、訪れた家族連れに好評を得ていました。

また、同会場で行われたコンサートでは、茨城県水戸市在住のグループ「フランキーズ」(山田康男代表)によるエレキギターの演奏が披露され、昔懐かしいベンチャーズの曲などが夕暮れの会場全体に響きわたりました。

春先の天候不順の影響で例年よりホタル数は少ない状況でしたが、ホタルが放つやさしい光にあちこちで歓声がおこり、会場は幻想的な雰囲気になりました。

主催した大木須むらぶくり委員会では、ホタルの住める環境づくりやオオムラサキの保護など自然環境を生かした地域活性化を図っています。堀江会長は「今年は例年になくホタルの数が少ないですが、少ないながらも幻想的な姿が見られます。自然環境を維持しながら、さらに地域づくりを推進していきたい」と話していました。



かき米の模擬店に並ぶ子ども。



フランキーズによるエレキサウンズ。



# 日光彫かな会の作品展示会

浮かし彫り、透かし彫り等数々の技法を用いて伝統的な日光彫りを製作している日光彫かな会 桑久保眞知子会長が、6月2日から30日までの間、南那須図書館展示ホールで日光彫の展示会を開催しました。

同会は、定期的に公民館などに集まり、伝統工芸美術協会員の石川秀山本名始さんの主宰指

導により技術を磨いてきました。会場には、伝統的な作品や現代風にアレンジされた作品など53点の作品が展示され、多くの来場者でにぎわいました。

桑久保会長は「7年前から技術向上のために勉強してきます。会員の個性あふれる作品になりました」と話してくれました。



美しい展示品の数々。

## 懐かしい話題で盛り上がった

### 神奈川南那須会

6月13日、神奈川県横浜市内のホテルで神奈川南那須会(高木正会長)の総会が開かれ、市からは、大谷市長をはじめ、議会や観光農業関係者が出席し交流を深めました。

同会は、神奈川県に在住する旧南那須町出身者が、同郷者の親睦を深めようと昭和52年に発足。旧南那須町の頃から市と同会は、情報の交換等で交流を深めてきました。現在の会員は78人、今年は37人が参加しま

した。

引き続き開かれた懇親会では、郷里の話や今の「那須烏山市」の話などで大いに盛り上がりました。



乾杯をする高木会長(左)と大谷市長。

## 東電が防犯灯を寄贈

6月25日、東京電力株式会社宇都宮支社から市に防犯灯35基が寄贈されました。これは、同社の地域協調活動の一環として昭和36年から行っているものです。当日は、同支社の鷹野芳男(たかのよしお)課長らが市役所を訪れ、大谷市長に目録を手渡しました。市では、事故や犯罪の防止と明るいまちづくりの役に役立つこととしています。



目録を手にする鷹野課長(右)と大谷市長。

## 鳥山幼稚園とつくし幼稚園 統合を前に園児が交流会

6月1日、つくし幼稚園で、同園の園児と鳥山幼稚園の園児が交流会を行いました。

これは、両幼稚園が来年度の統合を前に、園児たちが、新しい環境に慣れるための機会を作り、交流を深めることを目的に開いたものです。

つくし幼稚園を訪れた鳥山幼稚園の園児は、施設内を見学した後、年長組、年中組それぞれの教室に入りお互いに自己紹介。緊張しながらも、名前と好きなものをみんなの前で発表しました。その後、園児たちは、園庭で砂



鳥山幼稚園児の自己紹介。

## 市職員が環境美化

6月24日、市職員による環境美化運動として行っている道路清掃活動が、市内の主要道路3か所で行われました。

市では、6月の1か月間が環境月間であることから、毎年この時期に運動を実施。今年は、八ヶ平から山あげ大橋までの国道294号線沿い、高瀬地内の県道10号線沿い、大桶から鴻野山までの広域農



ごみを拾う市職員。

道の3か所に分かれた職員が、道路沿いに投棄されたゴミを拾い集めました。

## おめでとう

赤ちゃん名(保護者) 住所  
 河野 心美(勝美・陽子) 中央1丁目  
 高橋 陽向(豊・和歌子) 南2丁目  
 小林 莉瑠(宏・由美子) 初音  
 大輪 映奈(卓嗣・真紀) 下境  
 大輪 咲奈(卓嗣・真紀) 下境  
 阿久津 優汰(学・晴美) 小倉  
 菊地 亮我(卓見・志保) 野上  
 平田 武蔵(侑己・智美) 野上  
 古菅 生真(洋行・亜里沙) 大里  
 山口 達也(勝彦・美由紀) 藤田  
 齋藤 亮汰(正行・紀子) 興野  
 深澤 武虎(篤志・実樹) 旭2丁目  
 熊谷 眞優斗(直哉・裕子) 上境  
 佐藤 徠愛(淳・麻由子) 田野倉  
 小野寺 あさみ(真也・礼子) 熊田  
 大谷 未来(和央・理紗) 上境  
 増淵 仁希人(勲・千恵子) 八ヶ代  
 和久 葵波(大介・愛子) 下川井

ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

### スポーツの結果

●平成22年度栃木県シニアソフト  
 テニス春季大会(5月16日、宇都宮市清原運動場)  
 【男子65〜69歳】▽優勝：澤村祐毅  
 (月次)穴原久雄(足利市)ペア

●平成22年度一般男女市民バレー  
 ボール大会(5月17日〜19日、烏山体育館)  
 【一般男子】▽優勝：NVS▽準優勝：シマザキ

【一般女子Aブロック】▽優勝：ポラリス▽準優勝：四ツ葉

【一般女子Bブロック】▽優勝：ミストレス▽準優勝：野上ヴィーナ

●平成22年度春季婦人バレーボール大会(6月7日〜9日、烏山体育館・荒川中学校体育館)  
 △優勝：ミストレス▽準優勝：マーガレット▽第3位：かなが

●平成22年度南那須ゲートボール協会春季大会(5月18日、南那須運動場)  
 △優勝：鴻野山▽準優勝：三箇上B▽第3位：こぶし台

●平成22年度ファミリア記念ソフトボール大会(6月7日〜9日、緑地運動公園)  
 △優勝：八ヶ代▽準優勝：熊田▽第3位：こぶし台、曲畑

▽最優秀選手：小池從緒(八ヶ代)  
 △優秀選手：吉岡翼(熊田)

●第20回南那須いきいきクラブ連合会グラウンドゴルフ大会(6月1日、



●第29回栃木県ジュニアオープン空手道選手権大会(6月6日、県体育館)  
 【小学1年男子組手】▽準優勝：竹田柊  
 【小学4年男子組手】▽優勝：片岡利光  
 【小学6年男子組手】▽優勝：寺澤大雅

●第6回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会(5月30日、県体育館)  
 【小学5年女子組手】▽第3位：羽藤千春  
 【小学6年男子組手】▽優勝：寺澤大雅

※寺澤大雅選手は関東ブロックスポーツ少年団交流大会に栃木県代表として出場

●ふるさと納税(応援寄付金)として高野開様(神奈川県横浜市)から那須烏山市に5万円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、街づくりのため有効に活用させていただきます。

●ふるさと納税(応援寄付金)として高野開様(東京都葛飾区)から那須烏山市に5万円が寄付されました。ふるさと応援基金へ積立し、特産品の育成並びに観光及び産業の振興のため有効に活用させていただきます。

緑地運動公園)  
 【個人の部】▽優勝：高橋佳枝(こぶし台)▽準優勝：木島明(三箇中)▽第3位：関口貞夫(大金台)

●平成22年度支部対抗ゲートボール大会(5月19日、南那須運動場)  
 △優勝：こぶし台▽準優勝：鴻野山▽第3位：三箇

●平成22年度支部対抗ソフトボール大会(5月10日〜13日、緑地運動公園)  
 △優勝：こぶし台▽準優勝：鴻野山▽第3位：川井、中央北

●平成22年度栃木県弓道近の選手権大会(6月13日、宇都宮市弓道場)  
 【男子称号者の部】▽第3位：松田猛(鴻野山)

【中学1年男子組手】▽優勝：竹田梓  
 【中学2・3年男子組手】▽優勝：寺澤寿仁  
 【中学女子組手】▽準優勝：川面朝美▽第3位：早乙女恵梨

【小中学選抜団体組手】▽優勝：南那須空手道スポーツ少年団(石川由翔、片岡利光、寺澤大雅、竹田梓、寺澤寿仁)

■ご寄付  
 ありがとうございます  
 ございます

■市民から、那須烏山市に3千円が寄付されました(本人の希望により匿名)。那須烏山市立図書館振興基金として有効に活用させていただきます。



## 国勢調査

10月1日、全国いっせいに国勢調査を行います。日本に住むすべての世帯と人が対象です。



# 新着図書

## ◆ 一般図書 ◆

- ◇『キング&クイーン』柳広司／著 講談社
- ◇『明日の空』貫井徳郎／著 集英社
- ◇『あんちゃん』北原亜以子／著 文藝春秋
- ◇『龍馬の油断』津本陽／著 文藝春秋
- ◇『民王』池井戸潤／著 ポプラ社
- ◇『RDG 3』萩原規子／著 角川書店
- ◇『こんなの、はじめて?』酒井順子／著 講談社
- ◇『おれのおばさん』佐川光晴／著 集英社
- ◇『王国 その4』よしもとばな／著 新潮社
- ◇『月の恋人』道尾秀介／著 新潮社
- ◇『文学のレッスン』丸谷才一／著 新潮社
- ◇『私の神様』小手鞠るい／著 朝日新聞出版
- ◇『鈴蘭』東直己／著 角川春樹事務所
- ◇『夜行観覧車』湊かなえ／著 双葉社
- ◆ 児童図書 ◆
- ◇『生きものがさえる』真珠まりこ／著 講談社
- ◇『いいからいいから4』長谷川義史／作 絵本館
- ◇『おとと』高島純／絵 講談社
- ◇『S!れっしやだいさくせん』横溝英一／作 (小峰書店)
- ◇『川のカエルと生きものたち』松橋利光／写真 (アリス館)
- ◇『めいたんていポアロン』三田村信行／作 (講談社)
- ◇『まるまるまるのほん』テュレ・エルヴェ／作 (ポプラ社)
- ◇『ライオンとねずみ』ジェリー・ピンクニー／作 (光村教育図書)

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

### 市の人口

6月1日現在 ( ) 対前月比

人口 29,533 (-36)

男 14,500 女 15,033

出生 18 死亡 36

転入 47 転出 65

世帯数 10,004

※平成17年国勢調査を基にした毎月人口調査の統計人口です。

川柳	篠崎 酔月 選
良い品を求めて回る直売所	南 美保子(福岡)
食卓に旬の野菜のてんこもり	鈴木 幸子(志鳥)
正座した足が立つのを拒んでる	吉澤 恒子(落合)
スーパーで買うと野菜に汚がない	松山 栄一(熊田)
俳句	齋藤 穂 選
蜜豆の豆を数へる待惚け	水井 陽子(南)
夢に出る代掻いいつも雨の中	小室 長寿(大木須)
輪投の輪気ままに飛んで梅雨晴間	東原 節子(城東)
癌末期越えて八十路の春うらら	矢口 玄鳥(大金)

### 編集後記

○TVでM.ジャクソンの特集をしていた。一緒に見ていた小学生の娘は、見たこともない映像を新鮮に感じたのか、大興奮！特にあの華麗なダンスには心を奪われたようだ。いつの時代も人々を魅了する彼は、まさにキング・オブ・ポップ!!(O)

○小1の息子が、独りで部屋にこもって苦手な足し算の宿題を…。普段、間違いの多い答えが全問正解でとにかく速かった?!不思議に思い部屋を覗いて見ると！勉強机の上には、何と“電卓”が！どおりで答えが不自然に角張った字体であった?!(G)

○先日ついに!!海の堤防釣りにて満足の釣果があがりました。「桃栗3年、柿8年」と言いますが、釣りには1年の月日が。夏にも負けず、冬には負けましたが…、懲りずに通った甲斐がありました。これで海には魚がいるってこと、証明できました!!(K)

### 短歌

小勝 明 選

暮れてゆく野の良に時かけ老ふたり影を  
 まどいて稲架をかけおり 須藤 ヤス(志鳥)

金婚の祝杯子らより両の手に受ければ  
 震い酒の溢るる 高徳 美井(大金)

坪庭に飢へし記憶のよみがえりカボチャ、  
 ジャガイモ、大根を蒔く 川俣登志子(旭)

落味噌を空きびんに詰め冷凍す吾娘の  
 帰省はまだ先なれば 滝口 節子(志鳥)

毎月10日までに、総合政策課広報統計係あて、郵送(アクセス等の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。)



市では、広報紙の有効活用と安定的な収入源の確保を目的に、「広報那須烏山」紙面への有料広告掲載を募集しています。

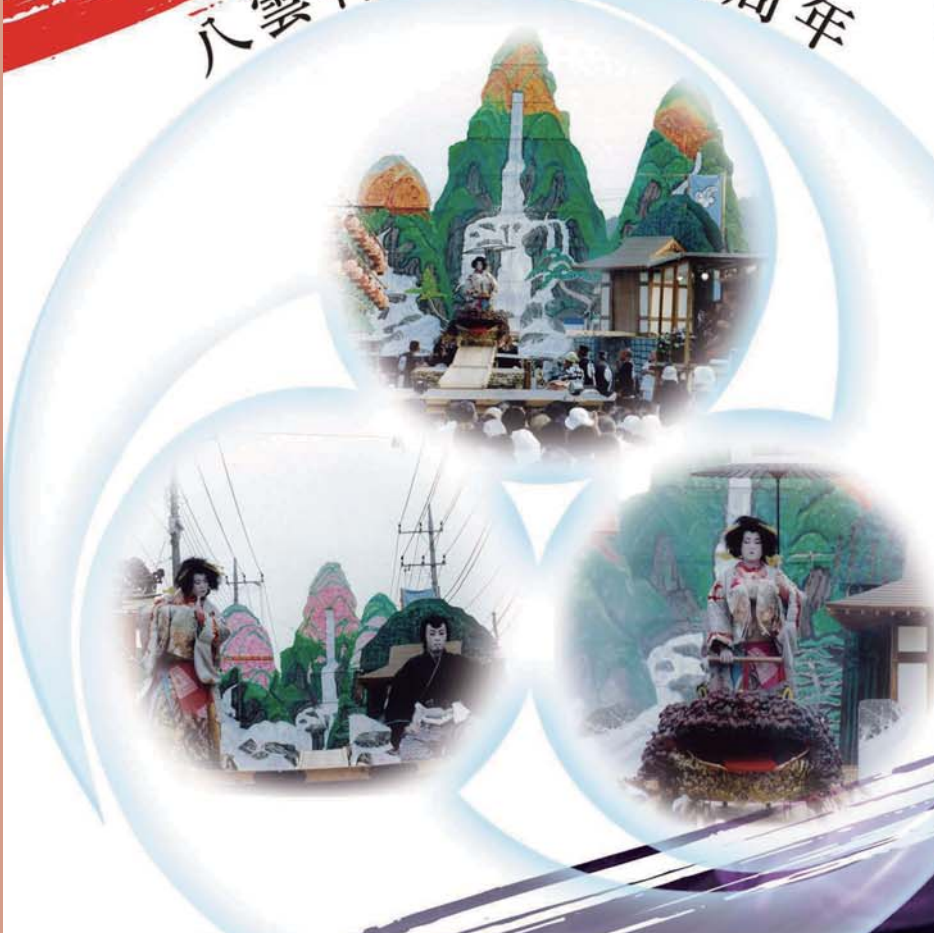
国道293号那須烏山市志鳥  
**「石の蔵ビュースタジオ」1周年記念**  
 要望に応じてニューヨークから再来!  
 アメリカジャズ界NO1! テナーサクソフ。フルート巨匠  
**「ルータバキン国際トリオ」来る**  
 9月4日(土曜日) 5:30PM 会場  
 6:30PM 開演  
 詳細はHP [www.ishigura.com](http://www.ishigura.com)  
 お問い合わせ TEL 0287-83-7088

平成22年 7月23日(金) 24日(土) 25日(日)

八雲神社遷座450周年

# 山あげ祭

国指定重要無形民俗文化財



歴史がここにある。日本一の野外劇

当番町：金井町



## 第2回山あげ祭写真コンテスト

お気に入りの写真でコンテストに参加してみませんか?  
応募方法、詳細等は、那須烏山市観光協会ホームページでご確認下さい。



こころを元気にする  
キャラクター

蒸し暑い夜も、  
しっかり眠ろうね



総合広告代理店 各種印刷  
**(株)アド・ワークス**  
TEL.028-601-3557

アド・ワークス 栃木

検索